

2022(令和4)年3月11日

2022年度 京阪電車マナーポスター新シリーズ

「パナソニック パンサーズと考える フェアプレーな電車マナー in 京阪電車」を 4月1日(金)から掲出します

京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪府中央区、社長：平川良浩)では、電車内でのマナー向上を呼びかけるマナーポスターの新シリーズ「パナソニック パンサーズと考える フェアプレーな電車マナー in 京阪電車」を2022年4月1日(金)から2023年3月31日(金)まで掲出します。

今回のシリーズでは、京阪ホールディングス株式会社とパナソニック株式会社が昨年9月にパートナーシップ協定を結んだことを機に、バレーボールチーム「パナソニック パンサーズ」の清水選手、山内選手、大竹選手が登場し、電車内でのマナーとバレーボールでのプレイの違いを対比しながら、マナー向上を呼びかけます。

マナーのテーマは日本民営鉄道協会による調査や当社で実施した「お客さまアンケート」の結果をもとに「車内での会話」「座席の譲り合い」「整列乗車」を選定しています。

また、これまで同様、ポスターと連動した動画を駅構内の旅客案内ディスプレイで公開するほか、当社ホームページでも配信します。

当社では、今後もマナーポスターをはじめ、車内放送など様々な機会を通じて、マナーへのご理解とご協力を呼びかけ、駅や車内の快適な環境づくりに努めていきます。

マナーポスターの概要は別紙のとおりです。



2022年4月～2023年3月掲出予定ポスター（車内ドア上額面）

(別紙)

2022年度 京阪電車マナーポスター新シリーズについて

1. シリーズタイトル 「パナソニック パンサーズと考える
フェアプレーな電車マナー in 京阪電車」
2. テーマ 「車内での会話」「座席の譲り合い」「整列乗車」
3. 掲出期間 2022年4月1日(金)～2023年3月31日(金)
4. 掲出場所
＜ポスター＞
 - ・ 駅貼
B2ポスター(サイズ:縦728mm×横515mm) ※掲出のない駅もあります
 - ・ 車内
中吊りポスター(サイズ:縦364mm×横1030mm)
ドア上額面ポスター(サイズ:縦150mm×横530mm) ※該当枠のない車両は対象外
＜動画＞
 - ・ 各駅の旅客案内ディスプレイ
 - ・ 車内デジタルサイネージ
 - ・ 京阪電車ホームページ
(<https://www.keihan.co.jp/traffic/safety/poster/manners/>)



車内掲出イメージ



旅客案内ディスプレイ掲出イメージ

以上